

我孫子市消費者の会

# お知らせ

2019年7月17日 第45期 No. 4-516

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syohisyanokai.net/wp/>

関東地方は長雨が続きましたね。それでも大量の雨ではなく、被害もありませんでした。皆様のご実家は如何でしたか？九州の方はやはり土砂崩れなどが起き、心を痛めています。会員の皆様、お元気ですか

## 東北を忘れない旅 NO.7

福島原発から8年目の夏です。政府は復興は進んでいると言いますが、本当にそうなのか？私たちの目で確かめたいと思います。日程がほぼ決まりました。多くの方のご参加を期待しています。

8月26日(月) 8時 ふれあい広場前出発

27日(火) 17時 帰着予定

バス NSK(有)関東筑波ツーリスト

(アイヤマ観光) 28人乗り

費用概算 30,000円 当日集金

26日(月) 柏インターから高速道

日立中央PAでトイレ休憩

Jビレッジで昼食～修行院(東北お遍路巡礼地

4-15) 見学～大熊町まちづくり公社から説明者乗車(座学・現地視察・質疑応答2時間)

～母畑温泉「八幡屋」宿泊(0247-26-3131)

27日(火) 9時30分出発～「道の駅はなわ」

～袋田の滝見学・昼食「袋田温泉関所の湯」

～13:40出発～友部SAで休憩～我孫子へ

申込問合せ 和田 7183-1434 坂巻 7182-2268

注 市民活動の保険は使えません。

## 8月定例会はお休み

## 9月定例会

日時 9月2日(月) 13:30～16:00

場所 我孫子南近隣センター 8F 調理室

定例勉強会 入院の経験 栗原洋子さん

## 市民のチカラまつりに今年も参加

「市民のチカラまつり2019・多世代交流～やりたい事のない人も、きっと見つかる楽しいイベント」

我孫子市消費者の会は、昨年同様「認知症でも安心してらせる地域を作ろう」と題し、簡単な認知症テストを参加者にしてもらいます。認知症は誰でもなる可能性があることを知っていただき、初期の対応を適格に行って欲しいと思うからです。

「特殊詐欺に騙されないで！」の寸劇も新しい原稿を作る予定です。是非ご参加ください。

日時 9月14日(土) 11時～16時

9月15日(日) 11時～16時

会場 けやきプラザ2Fふれあいホール

団体企画がいろいろあって10時からのももあります。チラシは8月のお知らせと一緒に配布します。ご参加ください。

## 高齢社会への対応を探る会

裏面に印刷しますが、公開学習会を次々と行ないません。

① 介護で行き詰っていませんか？

～アニメ上映&トークカフェ

服部万里子さんによるアニメ上映のワークショップ&講演

日時 7月25日(木) 14:00～16:00

会場 市民プラザホール 先着120名



これは、チラシにあるように、湖北台、布佐でも行ないませんが、服部さんがいらっしやるのは1回だけです。

② 最新の葬式事情&体験談  
(お棺体験もあります)

日時 8月21日(水) 13:30~15:00

会場 アビスタ2階 ミニホール 業

先着 80名 是非ご参加ください。

## どうなる?介護保険

昨年の高齢社会への対応を探る会のイベントの講師としてお出でいただいた小竹雅子さあが、6月に「選挙の前に教えてよ!どうなる?介護保険」という院内集会を参議院会館で開き、伊勢さんと和田が行きました。 奨金

小竹さんは事前に19の質問を出し、役所の担当者が答えるという形で行なわれました。伊勢さんが要点をまとめて下さいましたので、報告します。

### (1) 軽度者への生活援助サービスについて 高齢者の介護

(担当 財務省)

① 「介護の軽度者(要介護1、要介護2)向け生活援助サービスに係る給付の在り方の見直し(より自助で対応すべきとの見直し) → 地域支援事業への移行。

\*2014年改正により、地域支援事業の要支援認定者(要支援1と2)へのホームヘルプサービスとデイサービスが給付からはずされ、市町村の「介護予防・生活サービス事業」通称・総合事業サービス)に移されました。 愛

\*同様に、要介護1・2についても総合事業サービスに移すことを検討。

② 「生活援助サービスを対象とした支給限度全額の設定または負担割合の引き上げ」は地

(2) 利用者負担の見直し(財務省) を

「所得+資産に応じた負担」→資産も含め利用者負担を原則2割とすることやその対象範囲を拡大するなど、段階的に引き上げる。

(3) ケアマネジメントについて(財務省)

「ケアマネジメントの利用者負担(有料化)の導入」→「自己負担を通じてケアプランに感心を持つ仕組み」現役世代の保険料負担が増大する中、世代間の公平にも資する。(疑問⇒公平)

(4) みんなで「介護予防」(首相官邸、経済産業省、厚生労働省)

「保険者機能強化推進交付金の機能強化」→介護予防等の推進を図るため、「通いの場」等を大幅に拡充するなど、地域づくりの推進に向けて、都道府県、市町村に対し、更なるインセンティブ強化策。■インセンティブ=①目標を達成するための刺激。②目標達成に対する「報奨金」

\*介護保険における予防事業

\*サロン(集いの場)参加による介護・認知症予防の効果

\*高齢者の介護助手採用による介護予防

\*介護予防の促進案・インセンティブ交付金

(5) 健康経営の推進(経済産業省)

目指すべき姿~予防・健康管理への重点化~

\*地域包括ケアと連携した事業

\*ヘルスケア産業を活用

(6) 「健康寿命」を伸ばそう(厚生労働省)

2040年までに健康寿命を男女共に3年以上伸ばし、75歳以上とすることを目指す。

\*「通いの場」の更なる拡充。参加率6%に

\*健康支援型配食サービスの推進

\*認知症施策の新たな方向性を取りまとめ。

もっと多くの質問と回答がありましたが、割合しました。これからかなり厳しくなりそうです。介護保険が作られた頃に想定していなかった程の超高齢化社会です。それを考えながらも、国全体の予算の配分方法も視野に入れて、私達は地域で安心して暮らせる社会を作るために力を合わせて行きたいと思ひます。

~ ~ ~ ~ ~

梅雨寒の影響が少ないことを祈ります。真夏の太陽が照りつけてもどうぞお元気で!!